

紳士フォーマルウェアに 特化し、身近な存在に

- 海外発注可
- 納期相談
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可
小ロット
- 量産対応



縫製職人の育成に注力する

業務内容

フォーマルに特化した
SPA(製造小売)

創業から紳士フォーマルウェア(タキシード、モーニングコート、燕尾服、新郎衣装、略礼服)に特化し、自社で企画した商品を自社工場で縫製するSPA企業。フォーマルウェアに絞る事で、燕尾服などを入手しやすい価格帯で販売している。また、フォーマルライフを楽しく、をテーマに、パーティや勉強会を企画するなど、正装する場の提供にも力を注いでいる。

強み プロの演奏家、 楽団も採用

10年、20年着られるフォーマルを目指して、フォーマルウェア資材を使い、通常のスーツに比べ堅牢(けんろう)な縫製をしている。燕尾服やタキシードなど特殊なウェアを強みとしているため映画、ドラマなどの衣装依頼も多く、「『ドラマで、あの俳優が着ていた服』というような発注もある」という。こうした実績から、プロ



楽団などプロからの信頼も厚い
フォーマルウェア

の演奏家、国内の交響楽団が楽団員用に採用するなど信頼は厚い。通常、燕尾服などはオーダーメイド。しかし、同社はフォーマルに特化する事で、一定数量を確保できるため、燕尾服の既製服化が可能になる。10万円台からオーダー品に比べれば入手しやすい価格帯での提供が可能になっている。

人材育成

若手採用し
縫製職人を育成

フォーマルウェアは、紳士物のスーツと違い量産しないため海外生産には向かない。一方、川辺友之社長には「縫製職人の高齢化が進んでおり、現状のままでは5年先には日本国内でフォーマルウェアが作れなくなる」という危機感がある。このため縫製の担い手として若手を積極的に採用している。自社縫製工場の15人のうち、10人が20代で、平成26年4月には服飾専門学校卒の2人が入社する。若手の職人を育てているため、同社の存在感は高齢化で他の縫製工場が減っていくほど増してくる。

今後の展望 五輪需要を見据えて

フォーマルライフを楽しく、掲げているが、現状の日本では、フォーマルウェアを着用する機会が少ない。そこで、正装する場として結婚式場を使った「カジノパーティー」を企画し開催している。川辺社長の「場慣れして、海外のカジノで楽しめるように」との考えから、ゲームながらディーラーを招く本格的な内容。現状では、年1回だが、今後は回数を増やす考え。フォーマル専門店梅田・茶屋町(大阪市北区)と東京の表参道(東京都港区)に店舗がある。大阪と違い東京の場合は、政府や大使館が多くあるため、燕尾服やタキシードの需要がある。また6年後に東京オリンピック開催が決まり、今後、フォーマルウェアの需要も高まると見ており、東京では銀座に2店舗目を構えて、需要に応える考え。

COMPANY PROFILE

株式会社NFL

大阪25

当社の歴史

大阪谷町は明治時代より紳士服メーカーの街で、最盛期には140社が軒を並べていました。ただ、中国製の安価な紳士服に押されて、メーカーは減少しています。わが社は若手を育成しながら大阪谷町の紳士服縫製文化を継承していきたいと考えています。



代表取締役 川辺 友之さん

縫製に関することならスーツに限らず
小ロットからお気軽に相談下さい。

■主な事業内容

紳士フォーマルウェア(タキシード、モーニングコート、燕尾服、新郎衣装、略礼服など)の製造、販売、小売り

■主な取引先(納入先)

総合スーパー、貸衣装店、結婚式場、紳士服店、楽団

住所 / 〒530-0043
大阪市北区天満
3-2-2
TEL / 06-6809-2543
FAX / 06-6809-2544
創業 / 昭和27年7月
設立 / 平成16年11月
資本金 / 700万円
従業員 / 35名

<http://nfl.co.jp/>